

ONESOURCE®

導入事例

シスコシステムズインク

シスコ、 ONESOURCE Indirect Tax で より迅速・正確な対応を実現



REUTERS/JASON LEE

シスコシステムズについて

シスコシステムズインク（以下、シスコという）は、インターネット・ネットワーク技術の世界的大手であり、オフィスや大学キャンパスなどの施設内、さらには世界中にいたるまで、データ、音声、動画の送信のための幅広いソリューションを提供しています。シスコの製品やサービスは、お客様が自社のネットワーク・インフラストラクチャーを構築し、顧客や潜在顧客、ビジネス・パートナー、サプライヤー、従業員などとコミュニケーションができるように支援するものです。また、シスコのIP ネットワーク・ソリューションは、インターネットや、世界中のほとんどの企業、教育機関、政府機関ネットワークの土台となっています。

税務面での課題

シスコの税務担当者と税務システムは世界中に分散しているため、税務情報の統合や可視化が困難でした。新規市場への急速な拡大や供給チャネルの増加により、シスコには中央で管理できる監査およびコンプライアンスのデータベースが必要でした。そこで、各取引に対しリアル・タイムでグローバルな税務判断を行い、グローバルな事業慣行に対処できる、真のグローバル・ソリューションを見つけることにしました。

ONESOURCE Indirect Tax の特長

ONESOURCE Indirect Tax には、さまざまな特長があります。

- 世界のビジネスおよびシステム上のあらゆる変化に、より迅速に対応できます。

- 世界規模で管理・統制が可能のため、税務処理の自動化をよりシンプルにしつつ改善できます。
- 世界の税をリアル・タイムに可視化できます。
- コスト削減につながります。
- 世界中の税務担当者が、ビジネスやシステムの変化に伴う税務上の変更を迅速に実施・管理できます。
- シスコの管理部門は世界中のあらゆる取引税を把握し、管理できるようになりました。
- 過不足額や罰金が発生しないため、リスクやタックス・エクスポージャーを低減できます。
- より戦略的な税務対策や税の最適化を実施できます。
- シスコは取引税の管理費を削減して効率化とコストの削減を実現しました。また、同社の IT グループも税務政策や税制、それらに対応するためのメンテナンスなどで悩まされることがなくなりました。

技術的要件

シスコの技術チームが求めていたのは、世界中に展開している社内システムに接続でき、さらに、同社の膨大な量のグローバル事業取引に対応できる能力やスケーラビリティのある中央管理型税務ソリューションでした。シスコは万全を期すため、この税務ソリューションがあらゆるビジネスおよび技術的要件を満たすことを確認するために綿密な試用テストを要請しました。

概要

創立

- 1984年

業種

- ハイテク

ONESOURCE Indirect Tax の使用製品

- 売上税、使用税、VAT（付加価値税）用 ONESOURCE Indirect Tax アプリケーション・スイート
- ONESOURCE Indirect Tax Integration for Oracle E-Business Suite アプリケーション

プラットフォーム

- Oracle 11i E-Business Suite



ビジネス要件

最も重視されたのは、急速に変化し続けるシスコの世界的な事業環境に税務担当者が対応し、サポートできる税務ソリューションであるという点でした。シスコの税務担当者はITによる多大なサポートやカスタム・プログラムがなくても、税務、事業、システム上の変更に対応できるソリューションを必要としていました。

シスコの各国税務担当者は適切に対応するために、担当する事業部門のための税務判断を行い、事業を展開している地域当局による税務要件を適切に満たすことができるような税務システムにアクセスしたいと考えていました。彼らは、自分たちの担当範囲に影響を及ぼすような全税務データや変更点がリアル・タイムで管理でき可視化される、設定可能なソリューションを必要としていました。必要要件の中にはさらに、戦略的な意思決定に対する計画やモデル化を促進するツール、世界中の非課税証明書、除外製品を管理するアプリケーションも含まれていました。

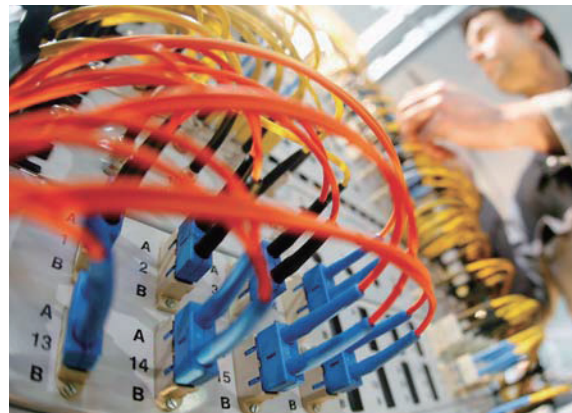
さらに、グローバルな取引税の税務ソリューションは、同社にとって停止することができない基幹システムである Oracle 11i Business Suite とシームレスに統合できること、また、あらゆる売買取引に対し、種目・品目のレベルや請求書のレベルで正確な税務判断を行えるものであることが必要でした。

ソリューション

シスコは現在、ONESOURCE Indirect Tax を世界中で展開しています。取引に関する税務業務を中央で自動化することになったのは、以下のようなニーズを満たすためでした。

- 税務担当部署が事業の変化に、より迅速かつ正確に対応できるようにするニーズ。シスコは、中央で管理する ONESOURCE Indirect Tax ソリューションの導入により、世界中のあらゆる売買取引における消費税 / 売上税、使用税、VAT 判断の正確さや一貫性を大幅に強化できると予想しています。
- グローバルな可視化と管理を実現するというニーズ。シスコでは、ONESOURCE Indirect Tax の導入により、世界中のあらゆる取引に関するタックス・エクスポージャーを認識し、リアル・タイムでの可視化と管理を実現しています。さらに同社では、レポート、監査、コンプライアンス要件に向けて、あらゆる取引を中央管理型の監査およびコンプライアンスのデータベースにしています。また、申告処理に必要なだった時間を短縮でき、その時間を戦略的な税金対策や分析に充てることができます。
- 不要な IT や税務コストを削減するニーズ。ONESOURCE Indirect Tax の導入により、システム・メンテナンス関連費用を削減し、一方でグローバルな営業・調達活動に対する即応性や効率を高めることができます。さらに、複雑にカスタマイズされ高額な維持費がかかる VAT (付加価値税) システムを撤廃できます。このような VAT システムを使い続けていたら、Oracle 11i のアップグレードも非常に複雑になっていたと思われる。

シスコは、ONESOURCE Indirect Tax により世界中の取引税に関する業務を自動化することで、コンプライアンス・コストや税務システムのメンテナンス・コストの大幅削減に加えて、迅速な対応、グローバルな可視化と管理、さらに自社の売買取引プロセスとのシームレスな統合を実現できるようになります。



REUTERS/HANNIBAL HANSCHKE

**「ONESOURCE Indirect Tax
このソリューションのおかげで、
当社の取引量をすべて処理しつつ、
グローバル規模で
コンプライアンスを合理化できる
ようになりました」**

税務担当バイス・プレジデント
Glen Rossman

トムソン・ロイターの ONESOURCE Indirect Tax について

ONESOURCE Indirect Tax は、トムソン・ロイターの税務・会計事業の一環です。この事業では、ますます複雑になっていく、消費税 / 売上税および使用税、VAT、GST (物品サービス税)、その他業界や国特有の税金を含む世界中の間接税に対し、効果的かつ効率的に対応できるように設計されたソリューションを提供しています。

ONESOURCE Indirect Tax は、中小企業やフォーブス・グローバル 2000 規模の多国籍企業に対し、タックス・プランニング、間接税の判断、算定および申告処理、各国および地域の税務コンプライアンスなどを合理化するための、徹底したグローバル・ソフトウェア・ソリューションとコンサルティング・サービスを提供します。

**ONESOURCE の詳細については、
下記までお問い合わせください。**

アジア太平洋

Eメール: onesource.asia@thomsonreuters.com
ウェブサイト: onesourceindirecttax.com

オーストラリア: 1800 074 333 ニューージーランド: 0800 785 483
中国: +86 13910571713 シンガポール: +65 9829 6270
香港: +65 9829 6270 台湾: +65 9829 6270
インド: +91 22 6180 7415 その他アジア地域: +65 9829 6270
韓国: +82 2 2076 8023

日本:
トムソン・ロイター
Tax & Accounting 部門
〒107-6119 東京都港区赤坂 5-2-20 赤坂パークビル 19F
Tel : 03-4589-2314 (部門直通)
Fax : 03-4589-3240

